

台風災害

に備えましょう

9月は台風が最も日本付近に接近し、被害が発生しやすい季節です。台風は、事前に情報収集し、準備・対策することで被害を最小限に抑えることができま
す。いざという時に対処できるよう、日頃からの台風対策を心がけましょう。

日頃から準備・対策を万全に！

○避難所や避難経路の確認

最寄りの避難所と、避難所まで安全に通行できる避難経路を確認しておきましょう。市内の台風時の避難所は市ホームページとハザードマップで確認できます。

ハザードマップ配布場所

協働推進課窓口(本館2階)
[市ホームページからも]
ダウンロードできます



▲小都市ハザードマップ

○非常持出品の準備

水や食料、生活用品などの非常持出品を準備し、すぐに持ち出せるよう玄関などに置いておきましょう。また、停電や断水を想定し、懐中電灯や飲料水などを準備しておきましょう。



| | |
|------|--|
| 貴重品 | <input type="checkbox"/> 現金(小銭を含む) <input type="checkbox"/> 預貯金通帳 <input type="checkbox"/> 本人確認書類 |
| 食料 | <input type="checkbox"/> 飲料水(1人1日1.5ℓを目安) <input type="checkbox"/> 非常食(缶詰、レトルト食品などの火や水を使わないで済むもの) |
| 生活用品 | <input type="checkbox"/> 懐中電灯 <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ <input type="checkbox"/> 救急医療品 <input type="checkbox"/> 衣類、タオル |

○家族との話し合い

避難するときの避難所や連絡手段について日頃から家族で話し合い、お互いに確認しておきましょう。

○家の安全チェック

台風が来る前に、雨どいや側溝、排水溝のごみは取り除き、排水をよくしておきましょう。植木鉢など風に飛ばされそうなものは室内へ移動させ、窓ガラスは補強しておきましょう。人が住んでいない家でも、管理責任は家の所有者にあります。瓦などの建材が飛散し、周囲に危険を及ぼす恐れがある場合は、事前に点検・補強をするなどして適切な管理に努めましょう。

防災情報の収集

台風は地震のような突発的な災害とは違い、事前に情報を収集し対策をとることで被害を抑えることができます。テレビ、ラジオ、インターネットを活用して最新の台風情報を収集しましょう。

市では、避難所の開設情報、災害情報については、防災行政無線、防災メール・まもるくん、緊急速報メールなど、複数の情報伝達手段でお知らせしています。

○防災メール・まもるくん

気象情報や避難情報などの各種防災情報の他、防犯情報をメールでお知らせします。
※事前登録が必要です。登録は右記QRコードまたは <http://www.bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp>へアクセス

登録は
こちらから



○緊急速報メール(エリアメール)

小都市内のドコモ、au、ソフトバンクの携帯電話に、避難勧告などの緊急性の高い災害情報を送信するシステムです。登録は不要で、通信料は無料です。設定や対応機種については、各携帯電話会社にお問い合わせください。

●問合せ先

協働推進課防災安全係☎72-2111内線253